

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 電気化学工業株式会社  
 コード番号 4061 URL <http://www.denka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉高 紳介

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 大町 徹夫

TEL 03-5290-5532

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	87,511	6.4	5,245	13.8	5,734	58.9	4,096	72.0
25年3月期第1四半期	82,248	△7.7	4,609	△21.4	3,608	△35.9	2,381	△34.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 5,846百万円 (311.5%) 25年3月期第1四半期 1,420百万円 (△55.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.67	—
25年3月期第1四半期	4.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	428,199	181,724	42.0	385.01
25年3月期	415,356	180,709	43.1	376.99

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 180,007百万円 25年3月期 179,001百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	186,000	13.3	11,000	12.2	10,500	24.3	7,000	33.0	14.74
通期	390,000	14.2	25,000	32.9	23,000	29.0	15,000	33.3	31.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	481,883,837 株	25年3月期	481,883,837 株
26年3月期1Q	14,344,825 株	25年3月期	7,067,507 株
26年3月期1Q	472,387,458 株	25年3月期1Q	481,049,228 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10
平成26年3月期 第1四半期決算概要 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費や公共投資が堅調に推移したほか、円安を背景として輸出に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復に向かいました。

このような経済環境のもと、当社グループは、国内外での拡販や販売価格の是正およびコストの削減に努め、業容の拡大と収益の確保に注力した結果、売上高は875億11百万円と前年同期に比べ52億62百万円(6.4%)の増収となりました。収益面では、営業利益は52億45百万円(前年同期比6億35百万円増、13.8%増益)、経常利益は57億34百万円(前年同期比21億26百万円増、58.9%増益)、四半期純利益は40億96百万円(前年同期比17億14百万円増、72.0%増益)となりました。

なお、当社では平成25年4月1日付で従来の6事業部制を廃止し、より市場に密着した製品展開を図るべく、分野別に4つの部門に再編を行いました。これにあわせ報告セグメント名称についても同日付で変更しておりますが、各セグメントに含まれる製品は従来と変更しておりません(旧名称は括弧内に記載)。

#### <エラストマー・機能樹脂>(旧有機系素材事業)

当部門の売上高は384億84百万円と前年同期に比べ22億21百万円(6.1%)の増収となりました。

クロロプレンゴムは、販売数量は前年同期並みでしたが、円安により手取りが増加し増収となりました。スチレンモノマーやデンカシングポール社のポリスチレン樹脂等は原燃料価格の上昇に対応した販売価格改定により増収となりました。

#### <インフラ・無機材料>(旧無機系素材事業)

当部門の売上高は111億34百万円と前年同期に比べ4億19百万円(3.9%)の増収となりました。

セメントや肥料は販売数量が増加し増収となり、特殊混和材の販売は前年同期並みとなりましたが、耐火物、鉄鋼用材料は販売数量が減少し減収となりました。

#### <電子・先端プロダクツ>(旧電子材料事業)

当部門の売上高は106億39百万円と前年同期に比べ3億55百万円(3.5%)の増収となりました。

電子部品搬送資材用の“デンカサーモシートEC”等の販売は前年同期並みとなりましたが、半導体封止材用の球状溶融シリカフィラーや電子回路基板は需要の回復が遅れており減収となりました。一方、デンカアドテックス株式会社では仮固定用接着剤“テンプロック”を使用したスマートフォン用カバーガラス加工品の数量が増加し増収となりました。

#### <生活・環境プロダクツ>(旧機能・加工製品事業)

当部門の売上高は173億52百万円と前年同期に比べ46百万円(0.3%)の増収となりました。

農・土木用コルゲート管は販売数量が増加し増収となり、合繊かつら用原糸“トヨカロン”は円安により手取りが増加し増収となりました。一方、耐候性フッ素系アロイフィルム“DXフィルム”は需要が低迷し減収となりました。

医薬では、関節機能改善剤(高分子ヒアルロン酸製剤)の出荷が順調に推移したほか、デンカ生研株式会社は試薬の販売数量が増加し増収となりました。

#### <その他>

当部門の売上高は99億円と前年同期に比べ22億19百万円(28.9%)の増収となりました。

株式会社アクロス商事等の商社は取扱量が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ128億42百万円増加の4,281億99百万円となりました。流動資産は、たな卸資産の増加などにより前連結会計年度末に比べ117億35百万円増加の1,703億30百万円となりました。固定資産は、株式市況の上昇による投資有価証券評価額の増加などにより前連結会計年度末に比べ11億7百万円増加の2,578億68百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加などにより前連結会計年度末に比べ118億27百万円増加の2,464億74百万円となりました。

少数株主持分を含めた純資産は前連結会計年度末に比べ10億15百万円増加して1,817億24百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の43.1%から42.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,800	11,478
受取手形及び売掛金	77,111	78,614
商品及び製品	41,565	48,400
仕掛品	3,296	4,602
原材料及び貯蔵品	15,850	16,009
繰延税金資産	2,118	2,640
その他	8,355	9,065
貸倒引当金	△503	△482
流動資産合計	158,595	170,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	51,441	51,228
機械装置及び運搬具（純額）	79,460	78,027
工具、器具及び備品（純額）	2,605	2,543
土地	63,512	63,512
リース資産（純額）	258	248
建設仮勘定	8,936	10,891
有形固定資産合計	206,214	206,451
無形固定資産		
特許権	555	537
ソフトウェア	495	462
その他	193	190
無形固定資産合計	1,243	1,191
投資その他の資産		
投資有価証券	42,665	43,620
長期貸付金	728	728
繰延税金資産	1,072	1,082
その他	4,985	4,927
貸倒引当金	△148	△133
投資その他の資産合計	49,303	50,226
固定資産合計	256,761	257,868
資産合計	415,356	428,199

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,226	59,472
短期借入金	40,551	45,819
コマーシャル・ペーパー	14,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	6,534	5,215
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	4,264	2,533
未払消費税等	421	387
繰延税金負債	2	3
賞与引当金	2,406	4,213
その他	37,345	32,426
流動負債合計	170,752	160,072
固定負債		
社債	15,000	30,000
長期借入金	28,156	35,166
繰延税金負債	3,068	3,282
再評価に係る繰延税金負債	9,609	9,609
退職給付引当金	7,191	7,496
その他	869	846
固定負債合計	63,894	86,401
負債合計	234,647	246,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	36,998	36,998
資本剰余金	49,284	49,284
利益剰余金	80,693	82,415
自己株式	△1,933	△4,354
株主資本合計	165,043	164,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,516	8,020
土地再評価差額金	9,064	9,065
為替換算調整勘定	△2,623	△1,422
その他の包括利益累計額合計	13,957	15,663
少数株主持分	1,707	1,717
純資産合計	180,709	181,724
負債純資産合計	415,356	428,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	82,248	87,511
売上原価	64,481	68,797
売上総利益	17,767	18,713
販売費及び一般管理費	13,157	13,468
営業利益	4,609	5,245
営業外収益		
受取利息	26	12
受取配当金	325	351
持分法による投資利益	215	167
為替差益	—	703
その他	180	76
営業外収益合計	747	1,310
営業外費用		
支払利息	318	258
為替差損	409	—
その他	1,021	563
営業外費用合計	1,749	822
経常利益	3,608	5,734
税金等調整前四半期純利益	3,608	5,734
法人税、住民税及び事業税	1,215	1,610
少数株主損益調整前四半期純利益	2,393	4,124
少数株主利益又は少数株主損失(△)	11	27
四半期純利益	2,381	4,096



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,393	4,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,498	558
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	588	1,208
持分法適用会社に対する持分相当額	△62	△43
その他の包括利益合計	△972	1,722
四半期包括利益	1,420	5,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,445	5,801
少数株主に係る四半期包括利益	△24	44

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行および株主価値の向上を図るため、平成25年6月17日付取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式の取得を行っております。

(自己株式の取得)

当第1四半期連結累計期間において自己株式が24億21百万円増加しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	エラスト マー・機 能樹脂	インフ ラ・無機 材料	電子・先 端プロダ クツ	生活・環 境プロダ クツ	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	36,263	10,714	10,283	17,306	74,567	7,680	82,248	—	82,248
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9	9	—	26	45	1,785	1,831	(1,831)	—
計	36,272	10,724	10,283	17,332	74,613	9,466	84,079	(1,831)	82,248
セグメント 利益	636	580	1,098	2,137	4,452	153	4,605	3	4,609

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去3百万円によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位:百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	56,970	19,127	6,149	25,277	82,248
連結売上高に占める割合(%)	69.3	23.2	7.5	30.7	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 事業 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	エラスト マー・機 能樹脂	インフ ラ・無機 材料	電子・先 端プロダ クツ	生活・環 境プロダ クツ	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	38,484	11,134	10,639	17,352	77,610	9,900	87,511	—	87,511
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16	3	—	2	21	1,457	1,479	(1,479)	—
計	38,500	11,137	10,639	17,354	77,632	11,358	88,990	(1,479)	87,511
セグメント 利 益	1,734	1,071	629	1,638	5,074	170	5,245	0	5,245

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去0百万円によるものです。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 地域ごとの売上高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	海外			合計
		アジア	その他	計	
売上高	58,321	21,387	7,801	29,189	87,511
連結売上高に占める割合(%)	66.6	24.4	8.9	33.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 補足情報

平成26年3月期 第1四半期決算概要

平成25年8月7日  
電気化学工業株式会社

1. 業績

(単位:億円)

	平成26年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	平成25年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	増 減
売上高	875	822	53
営業利益	52	46	6
経常利益	57	36	21
当期純利益	41	24	17

平成26年3月期 第2四半期予想 (4-9月)	平成26年3月期 年度予想 (4-3月)
1,860	3,900
110	250
105	230
70	150

2. セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位:億円)

		平成26年3月期 第1四半期実績	平成25年3月期 第1四半期実績	増 減
エラストマー・ 機能樹脂	売上高	385	363	22
	営業利益	17	6	11
インフラ・ 無機材料	売上高	111	107	4
	営業利益	11	6	5
電子・先端 プロダクツ	売上高	106	103	4
	営業利益	6	11	△ 5
生活・環境 プロダクツ	売上高	174	173	0
	営業利益	16	21	△ 5
その他	売上高	99	77	22
	営業利益	2	2	0
消去差	売上高	-	-	-
	営業利益	0	0	△ 0
合 計	売上高	875	822	53
	営業利益	52	46	6

平成26年3月期 第2四半期予想	平成26年3月期 年度予想
800	1,660
30	50
240	500
15	35
235	485
15	35
385	845
45	120
200	410
5	10
-	-
-	-
1,860	3,900
110	250

3. 参考数値・前提

(単位:億円)

	平成26年3月期 第1四半期実績	平成25年3月期 第1四半期実績	増 減
設備投資額	54	58	△ 4
減価償却費	54	54	0
研究開発費	26	27	△ 1
有利子負債残高	1,262	1,170	92

平成26年3月期 第2四半期予想	平成26年3月期 年度予想
150	280
110	230
56	113
1,200	1,120

	平成26年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	平成25年3月期 第1四半期実績 (4-6月)
為替レート [円/\$]	98.8	80.2
国産ナフサ [円/kl]	65,500	59,800

## 4. セグメント別 連結売上高増減内訳 (単位:億円)

	売上高				
	平成26年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	平成25年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	増 減	販売価格差	数量差
エラストマー・機能樹脂	385	363	22	54	△ 32
インフラ・無機材料	111	107	4	0	4
電子・先端プロダクツ	106	103	4	3	1
生活・環境プロダクツ	174	173	0	3	△ 2
その他事業	99	77	22	-	22
合 計	875	822	53	60	△ 7

## 5. セグメント別 連結営業利益増減内訳 (単位:億円)

	営業利益					
	平成26年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	平成25年3月期 第1四半期実績 (4-6月)	増 減	販売価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	17	6	11	54	△ 2	△ 42
インフラ・無機材料	11	6	5	0	2	3
電子・先端プロダクツ	6	11	△ 5	3	△ 6	△ 2
生活・環境プロダクツ	16	21	△ 5	3	1	△ 9
その他事業	2	2	0	-	-	0
消 去 差	0	0	△ 0	-	-	△ 0
合 計	52	46	6	60	△ 4	△ 50